

水産業界をリードする情報誌

日刊  
速報

# 水産タイムス

THE SUISAN TIMES



発行所 株式会社 水産タイムズ社

編集発行人 越川宏昭

〒108-0014 東京都港区芝5-9-6

TEL 03(3456)1411 FAX 03(3456)1416

ホームページ http://www.suisantimes.co.jp/

e-mail suisan@suisantimes.co.jp

日刊(但し土・日曜・祝祭日休刊)

購読料 1ヵ月 4,800円 6ヵ月 28,800円(税別)

2019年(令和元年)

5月21日(火) 13053号

## いか加工組合総会、利波理事長を再選

全国いか加工業協同組合(利波英樹理事長)は第55回通常総会を16日、京都市のホテルオークラ京都で開いた。任期満了に伴う役員改選で利波理事長を再選した。



「難局打開」を呼び掛ける  
全いか加工の利波理事長

国内スルメイカは危機的な資源水準が続いている上、輸入加工原料の調達も厳しい状況。全国イカ水揚げ集計(全漁連)によると、2018年のスルメイカ漁獲量(生・冷凍1~12月)は4万1700t。近年のピーク(1996年の38万7950t)の1割余にとどまった。

利波理事長は「生産効率のアップや製品値上げ、量目変更などで対応しているものの、もはや限界に達しており、地域経済にも暗い影を落としている。組合設立から55年、今こそ原点に

立ち返り、経験と英知を結集して、この難局に立ち向かっていきたい」と呼び掛けた。

### 厳しさ続く原料事情「難局打開を」

来賓を代表して大日本水産会の白須敏朗会長は「昨年は漁業法改正、水産政策の改革が行われたが、漁業と加工は車の両輪。漁業とともに水産加工業の成長産業化も図らなくてはならない」と強調。事業拡大・消費拡大に向け、①付加価値の高い製品づくり②特に子供たちを対象とした魚食普及③輸出拡大への挑戦④HACCP対応など、安心安全な製品づくり——の4つをポイントに挙げた。

総会では永年在籍組合員に感謝状が贈られ、新規加入組合員としてジョッキの今藤龍丸社長が挨拶した。

講演会では京都外国語大学・大学院のジェフ・バーグランド教授が「日本からの文化力」と題して、自身の体験とユーモアを交えながら異文化コミュニケーションの大切さを語った。

- 大水社長に山橋常務、真部社長は会長に……………2
- 横浜丸魚、水産物販売事業が健闘……………2
- 東洋水産「俺の塩」に濃厚たらこ味……………2
- ウナギの西村川魚店、飲食店オープン……………3
- 3月の全国在庫、サケ類21%増……………3
- 陸上養殖サクラマス、山形で初出荷……………4

### 業界人物スポット

(株)シローグローバルHD

代表取締役社長 みずとめ 水留 こういち 浩一氏